

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年8月11日

上場会社名 三光産業株式会社

上場取引所 JQ

コード番号 7922 URL <http://www.sankosangyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山原 剛之

問合せ先責任者 (役職名) 総務本部本部長 (氏名) 平井 孝正

TEL 03-3403-8134

四半期報告書提出予定日 平成21年8月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	2,081	△23.8	△143	—	△115	—	△106	—
21年3月期第1四半期	2,731	—	52	—	95	—	21	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	△17.10	—
21年3月期第1四半期	2.95	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	11,942	9,562	78.1	1,491.43
21年3月期	11,970	9,586	78.1	1,495.03

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 9,326百万円 21年3月期 9,349百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	—	—	7.00	7.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	13.00	13.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期	4,960	△10.0	20	△26.5	29	△55.2	29	—	4.64
連結累計期間	10,120	0.5	44	—	59	—	20	—	3.20

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 ー社 (社名) 除外 ー社 (社名)
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表】4. その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
- | | |
|-----------------|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う変更 | 無 |
| ② ①以外の変更 | 無 |
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- | | | | | |
|----------------------|-------------|------------|-------------|------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 22年3月期第1四半期 | 7,378,800株 | 21年3月期 | 7,378,800株 |
| ② 期末自己株式数 | 22年3月期第1四半期 | 1,125,284株 | 21年3月期 | 1,125,284株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年3月期第1四半期 | 6,253,516株 | 21年3月期第1四半期 | 7,363,664株 |

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成しており、実際の業績は今後起こりうる様々な要因により、異なる可能性があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、政府の景気刺激政策による一部個人消費の持ち直し、在庫調整の進展等により、前四半期に比し生産に持ち直しの動きが見られましたが、企業の設備投資の大幅な減少、雇用情勢の一段の悪化が続き、依然として厳しい状況で推移いたしました。

印刷業界におきましても、電機、自動車メーカーの在庫調整は一巡したものの、受注量の増加には至らず、受注単価の低下等もあり、厳しい受注環境が続きました。

このような状況の下、当社グループは新規顧客の開拓、販路拡大に向けた積極的な営業活動の展開と品質管理の徹底を図り、業績向上に取り組んでまいりました。

当グループの主要な業種別の概況は次のとおりであります。

AV機器関連業種におきましては、テレビ向けのロゴパッチの受注量は増加したものの、デジタルカメラ等の関連部品の売上減少が大きく影響し、売上高は536百万円（前年同期比22.0%減）となりました。

OA機器関連業種におきましては、新規に携帯用タッチパネルの受注があり量産を開始いたしました。受注量は総じて減少傾向にあり、売上高は823百万円（前年同期比11.5%減）となりました。

輸送用機器関連業種につきましては、自動車メーカーの生産調整などの影響を受けて自動車関連部品などの受注減は続いており、売上高は119百万円（前年同期比54.3%減）となりました。

印刷業界関連業種につきましては、ほぼ横這いで推移いたしました。また、その他の業種につきましても、アミューズメント関連業種を中心に受注量は減少し、売上高は134百万円（前年同期比32.0%減）となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,081百万円（前年同期比23.8%減）となりました。利益面につきましては、売上高の大幅な減少の影響により、営業損失は143百万円（前年同期は52百万円の営業利益）、経常損失は115百万円（前年同期は95百万円の経常利益）となり、四半期純損失は106百万円（前年同期は21百万円の四半期純利益）となりました。

所在地別セグメントの業績は、次のとおりであります。

イ. 日本

国内は売上高1,680百万円（前年同期比21.5%減）、営業損失は92百万円（前年同期は55百万円の営業損失）となりました。

ロ. アジア

アジアは売上高400百万円（前年同期比32.2%減）、営業損失は48百万円（前年同期は102百万円の営業利益）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債、純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産の残高は11,942百万円（前連結会計年度末比、28百万円減）となりました。これは主に、たな卸資産の増加64百万円のほか有形固定資産並びに投資その他の資産等固定資産の増加88百万円等により資産が増加した一方で、売上債権の回収により売掛金・受取手形等の売上債権が195百万円減少したこと等によるものであります。

負債総額は2,379百万円（同 5百万円減）となりました。これは主に、賞与引当金の減少86百万円のほか、預かり金等その他の流動負債が78百万円増加したことによるものであります。

また、純資産は四半期純損失の計上及び配当金の支払により利益剰余金が150百万円減少したほか、為替換算調整勘定等の評価差額金のマイナスが128百万円縮小したことにより9,562百万円（同23百万円減）となりました。以上の結果、自己資本比率は78.1%（同、78.1%）となりました。

(2) 当第1四半期連結会計期間のキャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、有形固定資産の取得や配当金の支払等による資金の減少がありましたが、売上債権の減少や定期預金の払戻による収入等の資金の増加によって2,959百万円(前年同期比494百万円減)となりました。

当第1四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、税金等調整前四半期純損失114百万円や賞与引当金の減少額86百万円等の資金の減少要因はありましたが、売上債権の減少額249百万円、減価償却費65百万円等の資金の増加要因によって148百万円(同226百万円減)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は、有形固定資産の取得による支出52百万円等がありましたが、定期預金の払戻による収入100百万円等の増加要因により、49百万円(同9百万円増)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、親会社の配当金の支払等により44百万円(同51百万円減)となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、今後も事業環境は厳しさが続くものと予想されますが、現時点においては非常に不透明なため、平成21年5月26日に公表いたしました業績予想の変更は行っておりません。

なお、業績修正が必要となった場合には速やかに別途お知らせいたします。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

固定資産の減価償却費の算定方法

減価償却費方法として定率法を採用している固定資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,025,063	2,986,483
受取手形及び売掛金	2,567,368	2,763,154
有価証券	132,743	128,352
商品及び製品	421,791	369,439
仕掛品	110,670	132,614
原材料及び貯蔵品	283,044	248,990
その他	123,656	152,063
貸倒引当金	△3,525	△3,632
流動資産合計	6,660,812	6,777,466
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,179,436	1,184,737
土地	1,601,371	1,599,997
その他(純額)	787,509	749,839
有形固定資産合計	3,568,317	3,534,574
無形固定資産		
ソフトウェア	12,146	10,971
無形固定資産合計	12,146	10,971
投資その他の資産		
長期定期預金	1,100,000	1,100,000
その他	694,813	643,696
貸倒引当金	△93,751	△95,763
投資その他の資産合計	1,701,062	1,647,932
固定資産合計	5,281,525	5,193,478
資産合計	11,942,338	11,970,944
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,594,352	1,581,116
未払法人税等	6,536	19,044
賞与引当金	82,140	168,200
その他	332,158	253,698
流動負債合計	2,015,187	2,022,059
固定負債		
退職給付引当金	184,993	182,652
長期未払金	143,445	143,445
その他	35,868	36,692
固定負債合計	364,307	362,790
負債合計	2,379,494	2,384,849

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,850,750	1,850,750
資本剰余金	2,272,820	2,272,820
利益剰余金	6,492,469	6,643,209
自己株式	△981,641	△981,641
株主資本合計	9,634,397	9,785,137
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△1,762	△60,194
為替換算調整勘定	△305,932	△375,715
評価・換算差額等合計	△307,694	△435,909
少数株主持分	236,140	236,867
純資産合計	9,562,843	9,586,095
負債純資産合計	11,942,338	11,970,944

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	2,731,428	2,081,689
売上原価	2,207,612	1,794,222
売上総利益	523,816	287,467
販売費及び一般管理費		
役員報酬及び給料手当	199,798	188,647
賞与引当金繰入額	52,350	31,010
退職給付費用	12,336	12,240
福利厚生費	43,215	38,583
貸倒引当金繰入額	—	526
その他	163,885	159,538
販売費及び一般管理費合計	471,587	430,546
営業利益又は営業損失(△)	52,229	△143,079
営業外収益		
受取利息	6,814	3,549
受取配当金	5,728	5,041
為替差益	24,886	15,210
その他	6,192	7,763
営業外収益合計	43,622	31,564
営業外費用		
その他	169	3,600
営業外費用合計	169	3,600
経常利益又は経常損失(△)	95,682	△115,115
特別利益		
貸倒引当金戻入額	634	450
特別利益合計	634	450
特別損失		
固定資産処分損	—	4
災害損失引当金繰入額	16,000	—
たな卸資産廃棄損	1,478	—
特別損失合計	17,478	4
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	78,838	△114,669
法人税、住民税及び事業税	11,587	2,618
法人税等調整額	43,510	△3,063
法人税等合計	55,097	△445
少数株主利益又は少数株主損失(△)	1,974	△7,260
四半期純利益又は四半期純損失(△)	21,765	△106,964

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	78,838	△114,669
減価償却費	69,008	65,764
退職給付引当金の増減額(△は減少)	2,808	2,340
賞与引当金の増減額(△は減少)	△81,114	△86,059
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△14,000	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△6,124	△2,118
災害損失引当金の増減額(△は減少)	16,000	—
受取利息及び受取配当金	△12,543	△8,590
売上債権の増減額(△は増加)	427,229	249,344
たな卸資産の増減額(△は増加)	△41,829	△41,233
その他	△53,074	83,376
小計	385,198	148,152
利息及び配当金の受取額	12,543	8,590
法人税等の支払額	△22,081	△7,857
営業活動によるキャッシュ・フロー	375,660	148,886
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	81,504	100,000
有形固定資産の取得による支出	△17,104	△52,994
その他	△25,158	2,043
投資活動によるキャッシュ・フロー	39,241	49,049
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△95,727	△43,774
その他	—	△291
財務活動によるキャッシュ・フロー	△95,727	△44,065
現金及び現金同等物に係る換算差額	△30,642	△17,636
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	288,532	136,233
現金及び現金同等物の期首残高	3,165,427	2,823,668
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,453,959	2,959,901

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第1四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年6月30日）

当社グループは、接着剤付きラベル、ステッカー、パネル等の特殊印刷製品の企画並びに製造販売という単一産業区分に属する事業を行っている専門メーカーですので、当該セグメント以外に開示基準に該当するセグメントがありません。このため事業の種類別セグメント情報の開示を省略しております。

当第1四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年6月30日）

当社グループは、接着剤付きラベル、ステッカー、パネル等の特殊印刷製品の企画並びに製造販売という単一産業区分に属する事業を行っている専門メーカーですので、当該セグメント以外に開示基準に該当するセグメントがありません。このため事業の種類別セグメント情報の開示を省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

前第1四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年6月30日）

	日本 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	2,140,355	591,073	2,731,428	—	2,731,428
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	166,494	8,473	174,968	(174,968)	—
計	2,306,850	599,546	2,906,396	(174,968)	2,731,428
営業利益又は営業損失 (△)	△55,357	102,233	46,875	5,353	52,229

当第1四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年6月30日）

	日本 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	1,680,830	400,859	2,081,689	—	2,081,689
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	190,584	8,955	199,539	(199,539)	—
計	1,871,414	409,814	2,281,229	(199,539)	2,081,689
営業損失 (△)	△92,510	△48,769	△141,279	△1,799	△143,079

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 本邦以外の区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

アジア……………マレーシア、香港、中国

〔海外売上高〕

前第1四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年6月30日）

	アジア	計
I. 海外売上高（千円）	600,343	600,343
II. 連結売上高（千円）	—	2,731,428
III. 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	22.0	22.0

当第1四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年6月30日）

	アジア	計
I. 海外売上高（千円）	415,036	415,036
II. 連結売上高（千円）	—	2,081,689
III. 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	19.9	19.9

（注）1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

アジア……マレーシア、シンガポール、タイ国、インドネシア、フィリピン、香港、中国

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

該当事項はありません。